



愛知県社会保険労務士会 知多支部だより

2018年(平成30年)第70号



←アピタ東海荒尾店

パワードーム半田→



無 料 相 談 会



新年のご挨拶

半田労働基準監督署長

水谷隆宏

新年あけましておめでとうございます。

愛知県社会保険労務士会知多支部の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、半田労働基準監督署の業務運営につきまして、格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。本年も、引き続き適切な行政運営に努めてまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

さて、昨年は当行政の最重要課題である長時間労働削減のための取組としまして、労働時間の適正把握ガイドラインの周知啓発や積極的な行政指導等に努めてまいりました。特に、昨年11月の過重労働解消キャンペーン期間中には、全国的に集中的な監督指導が実施されたところでした。働き方改革がスピード感をもって進められる中、管内事業場の労働時間管理に対する意識にも変化が感じられるところでした。とはいえ、監督指導結果などを見ますと、まだまだ長時間労働の実態が数多く認められておりますことから、今後も積極的な取組を継続してまいります。

一方、管内の労働災害につきましては、残念ながら増加する傾向となっております。昨年の死亡災害は、一昨年の5件を上回っております。また、死傷災害につきましても、昨年10月末時点における件数が421件であり、一昨年比で10%程度は増える見込みとなっております。このように、第12次労働災害防止推進計画期間を終えるにあたり、当署の目標である「年間死亡災害2件以内、休業災害421件以内」を達成できない状況となっております。この間の取組を反省しつつ、より一層の災害防止対策の強化を念頭において、来る第13次の労働災害防止推進計画を策定したいと考えております。

なお、当署では、管内の死亡災害が後を絶たないことから、「STOP死亡災害 広めよう安全文化」をスローガンとして、この地域から死亡災害根絶を広く呼びかけております。すべての事業場におきまして、トップの決意のもと、ひとり一人が、常に、自ら、安全を意識した行動をとる、また部下や同僚の危険行為を速やかに注意できる企業風土を、ぜひとも構築していただきたいと思っております。

加えまして、昨年10月からは愛知県最低賃金が時間額871円に改定されておりますこと、また治療と職業生活の両立支援対策も近年重要となってきておりますことから、これらへの周知啓発等につきましてもご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、貴会並びに会員の皆様様の益々のご発展、ご健勝を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。



新年のご挨拶

半田公共職業安定所長

坪井 孝一

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、ハローワーク半田の業務推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、愛知県内の有効求人倍率は昨年10月が1.86倍と全国4位、前月から0.01ポイント上昇し、雇用情勢は引き続き改善しております。

当所管内における昨年10月の有効求人倍率も1.39倍と前月から0.1ポイント、前年同月を0.03ポイント上回る状況となっております。

平成30年3月新規高等学校卒業予定者にかかる管内企業からの高卒求人数は、昨年10月末現在2,194人で前年同期比9.5%の増加、就職内定率は95.0%と前年同期に比べ1.3ポイント増加しました。就職希望者数につきましては、進学希望等が増えたことから892人と前年同期比5.0%減少しています。引き続き、就職希望者の就職実現に向けて学校との連携を密接に図り支援を図っていくこととしております。

本年も、昨年3月に決定された「働き方改革実行計画」に基づき、女性、若年者、障害者、高齢者等が活躍できるよう関係機関とも連携しつつ地域の雇用対策を進めてまいります。

また、「正社員転換・待遇改善実現プラン」による非正規雇用労働者の正社員転換・待遇改善に向けて引き続き、正社員就職の促進に全力を挙げて取り組んでいくこととしております。

最後になりますが、皆様方もご承知のとおり本年1月から労働者の募集や求人申込みの制度が一部変わりました。労働条件明示事項の追加、当初明示した労働条件が変更された場合は、速やかに変更内容について明示するなどの取扱いにつきまして、よろしくお願いいたします。

愛知県社会保険労務士会知多支部会員の皆様方には、本年も引き続きご支援とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げますとともに、貴支部の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げます。



新年のご挨拶

半田年金事務所長

佐野 吏

新年明けましておめでとうございます。

愛知県社会保険労務士会知多支部の皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より公的年金制度への深いご理解のもと、円滑な事業運営にご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、8月に年金受給資格期間の25年から10年への短縮が実施されました。新たに年金受給権が発生する方にターンアラウンドの年金請求書を送り、年金請求書の提出を受けて、順次、裁定作業を行い、10月に全国約38万人の方に最初のお支払いを行いました。また、「日本年金機構再生プロジェクト」も昨年は集中取組期間（3年間）の2年目として「再生加速－現場力強化の年－」を改革の組織目標とし、1年目に「形を作った」ところに「中身を入れる」工程を実行し、現場力の強化を図りました。

本年は、組織再編としては1月より、静岡事務センターが名古屋広域事務センターに統合されスタートします。

基幹業務では、国民年金納付率の向上、強制徴収の強化、厚生年金未適用事業所の適用拡大、年金相談の予約の取組みの強化等の更なる向上が求められているほか、マイナンバーを使用した他の行政機関との情報連携も始まります。

半田年金事務所といたしましても、最強の行政機関だと言われるだけの結果を示し、これらの事業の円滑な運営に向け、職員全員が全力で取り組んでまいりますので、皆様方には、これまで以上のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

最後に、愛知県社会保険労務士会知多支部並びに会員の皆様方の益々のご発展とご健勝を祈念申し上げまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



新年の御挨拶

支部長 足立 光 則

明けましておめでとうございます。旧年中はお世話になり、ありがとうございました。本年もよろしくお願い致します。

さて、去年の社労士の受験者は全国で38,685人、合格者は2,613人、合格率は6.8%と一昨年に比べるとやや易しくなったかなと思われます。合格者にとっては、これからが大変だろうと思いますが頑張っていたきたいと心から念じております。開業社労士が増えることは我々、ちょっとだけ古い社労士にとって脅威なのかもしれませんが、社労士が企業の中で活躍し、世の中に社労士が受け入れられ、評価を上げるチャンスなのです。新しい知識を構築させ未来に向かって羽ばたいていただきたいと思ひます。

ところで、社労士を取り巻く環境はここ数年フォローの風が吹いているように感じています。去年の社会保険未加入建設業者の加入強化体制、働き方改革における企業との関わり方、労働契約法の改正、短時間労働者への被用者保険の適用拡大等、我々の出番は至る所で発生しています。

私事ですが、働き方改革の講演をさせていただいて感じるのは、多くの使用者はまた、労働者に有利な法律ができ、使用者が首を絞められると思ひてみえます。決して働き方改革は労働者のためにだけあるのではないことを知っていただくために悪戦苦闘しています。企業内に潜むムリ・ムダ・ムラを排除して生産性を向上させてこそ企業も成長するし、労働者の待遇も良くなることがなかなか理解していただけません。今までにも実施してきたことをより明確に、いわゆる今のビジネス環境に合わせて新しい考え方を取り入れ、変化に対応することが重要な施策だと思ひます。なかなか理解してくれないことを、根気よく取り組む事が最近は喜びに変わってきています。(若い時に比べて変なところに喜びを感じるのは歳のせいかもしれません。)

知多支部の皆さんも変化はビジネスチャンスと捉え、一人一人が自己研鑽していただくことを切にお願いいたします。

本年も引き続き、計画的に支部運営を行っていきたく思ひますので、ご協力いただきますようお願い申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

平成29年12月3日(日)「無料相談会」を2会場で開催!

半田市「パワードーム半田」

年の瀬が迫った慌ただしい雰囲気の中、パワードーム半田にて、例年通り無料相談会を開催しました。

今年から新調した法被姿の相談員がティッシュや風船を勧めると受け取ってはくれるものの、なかなかブースには立ち寄ってくれません。が、一たび相談が始まると、それに引き寄せられるかのように立て続けに相談者が来る・・・という感じで、午前10件、午後4件、合計14件の相談があり、内9件が年金の相談、残りは雇用、健保、労働関係の相談でした。

店内での呼びかけで立ち寄る方が多く、次いで新聞の広告をみていらっしゃる方が多いようですが、何故か半田での相談会には、毎年欠かさず相談に訪れる方が数人いらっしゃいます。そういった方の為にも、やはり必要なPR活動である、と改めて思った次第です。

知多支部 渡部 照佳



東海市「アピタ東海荒尾店」

年金事務所からの資料、通知文等をお持ちになったの、具体的相談もあり、新聞、行政広報紙の事前告知が、有効でした。店内呼びかけは、風船が有効で、お母さんの相談に結び付きました。

今年から新調した法被姿も効果的で、昼食も法被を着て、取りました。

去年は、マイナンバーの質問が、ありましたが、今年は、「150万円の壁」で、パートで、どのくらいの時間まで働くかの質問が、特徴的でした。経営者の相談は、1件、年金未加入の督促についての相談でした。私自身5年連続の参加ですが、今年相談者数は過去最高で、一番の盛り上がりがあった相談会だったのでは。

相談員は、年度当初に任命する形がいいと思います。

また、新しい人に参加させる工夫が必要だと感じました。

知多支部 深谷 恵久



知多支部 研修バス旅行

旅行日：平成29年11月18日（土）

雨、晴、晴、雨、・・・

雨の天竜川下り、晴れの浜名湖畔バーベキュー、晴れの近江水郷舟めぐり、雨の三島スカイウォーク、が近4年間の天候と催し。さて今年は如何相成りましたことでしょうか。

11月の18日（土）、前日まで一週間続いた晴天が打って変わって一点非の打ち所なしの秋雨に。

どなたの因果かお天道様ご機嫌斜め。でも、こんなことにメゲルようなヤワな知多支部ではありません。会員14名、ご家族等大人4名、お子様4名、3歳児から喜寿超え先生まで総勢22名を乗せ、観光バスは浜松フルーツパーク、ホテルウェルシーズン浜名湖バイキングへと、いざ出発したのであります。

支部長差し入れの関谷醸造"蓬莱泉"のそのまた最上級ランクの一升瓶を好き者がちびりちびりと、、もとい、一升瓶は舐めない、その中身を頂きました。

途中、刈谷オアシスと音羽蒲郡ICえびせん共和国で小休止し、さてあと20kmくらいで到着という辺りで異変が発生。某先生（♂）が突然の停車要請。SA到着までの脂汗滴る約15分間、誠に誠にお疲れさまでございました。ここで、知多支部会員の固い結束を垣間見たのです。特に緊迫していそうもない先生が俺も俺もと3名、緊迫先生に続き用足しに下車。そうか、一人晒し者にしないこのご配慮。勉強致しました。来年の幹事さん、サロンカーよりもトイレ付きカーの方が宜しいかも。

メインのフルーツパーク、ホテルバイキングは極々ありきたりなご報告となりますので省略とさせていただきます。

帰路は恒例のビンゴ大会、じゃんけんゲームで大いに盛り上がりました。景品は現地調達のフルーツ各種とお土産類でした。

今回は早めの帰着ということで夕方6時には出発地に戻ってきました。会員、ご家族等の親睦が図られた有意義な旅行でした。参加の皆様、お疲れさまでした。

追伸）昨年同様、翌日は見まがうほどの快晴となったことをご報告しておきます。

文； 立野 勇



第15回 知多支部ゴルフコンペ

知多支部 河原 宏

平成29年10月19日(木)に豊田市のパインズゴルフクラブにて 知多支部ゴルフ同好会恒例の秋のゴルフコンペを行いました。今回は2組6名の参加でした。

雨でした。朝から止み間もほとんどない雨でした。私用と腰痛でキャンセルなされた2人が うらやましくもなる雨でした。コースのあちこちに水たまりがあり 靴はびしょびしょ。ナイスショット(?)もボールは水しぶきを上げすぐ手前でとまってしまう。ボールを探しに土手を上がろうとすると滑って 転んで 這いつくばって…。

とは言え 参加者全員ゴルフが大好き!ってことで 最後までプレーを続け無事ホールアウトを迎えました。みなさん 本当にご苦労様でした。

ゴルフをなさっている方、なさろうと思っている方、当同好会は非常に敷居の低い会ですので気楽にご参加ください。

蛇足ですが 今回の優勝者は44オーバーの 私の連れ合いです。

参加者 足立 光則 鈴木みどり 幾世 偉久
坂 勝洋 河原 宏(夫妻)



はじめまして～新入会員紹介

平成29年7月から12月までに入会された方々です。どうぞよろしくお願いたします。

会員名	種別	入会日
前嶋 実枝	開業	10月1日
岡戸 昭男	開業	11月1日
岡本 瑞恵	その他	11月1日

- ①氏名 ②事務所名 ③事務所所在地（電話番号） ④趣味 ⑤座右の銘
⑥目標とする社労士像（50字程度） ⑦自己PR

①岡戸 昭男（おかど あきお）

②岡戸社労士事務所

③東浦町石浜須賀3-2

電話：0562-83-5302

④ゴルフ

⑤万事塞翁が馬

⑥年金相談を主体に業務をしたい為、お客様にメリットのある相談ができる社労士になること。ご指導のほど、よろしくお願いたします。

⑦定年後2年継続雇用で働き開業しました。JAでいろんな業務を担当し、幅広い知識を得ることができたことが宝です。



①前嶋 実枝（まえじま みき）

②タスクマネジメント労務士事務所

③半田市星崎町3-16-4 竹内ビル3F

電話：0569-21-3824

④お菓子作り、神社巡り

⑤なんとかなるさ

⑥気軽に相談でき、より良い会社、環境を一緒に作り上げていける社労士

⑦研修等にも参加し、知識と経験を積み重ねていけるよう精進したいと考えております。ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願申し上げます。



《会務へのご意見の公募》**知多支部会員の皆様へ**

愛知県社会保険労務士会知多支部では、更なる会務運営に活かすため、会員の皆様から広くご意見を受け付けています。お気づきのことがございましたら、支部長又は副支部長までお気軽にお申し出ください。よろしくお願ひ申し上げます。

編集後記

新年、明けましておめでとうございます。

建設業の社会保険未加入対策、働き方改革、労働契約法の改正など社労士を取り巻く環境は目まぐるしく変化していて、社労士の役割、必要性は高まっています。このチャンスを活かして我々社労士が積極的に業務展開していくのはもちろんですが、支部の事業などに積極的に参加するなどして、会員同士の情報交換、相互研鑽など横のつながりをもつこともいいのかなと思います。

本年もよろしくお願ひ申し上げます。

業務部 幾世 偉久

平成30年1月1日 第70号

発行所 愛知県社会保険労務士会 知多支部

発行人 足立 光則

編集者 幾世 偉久

印刷所 いぬづか印刷 0569-29-0730